

# これからの 幼児教育・保育

認定こども園峯岡幼稚園入園説明会 2023.10.15

# 小学校の先生との話（対話的な学び）

- 先週、峯小学校の学校運営協議会に地域の一人として参加
- 「主体的で対話的で深い学び」という共通のキーワード
- 終了後、1年生の学年主任から
- 話し合いの時、話し合いが上手。積極的にアイディアを出してくれる。
- 幼稚園の時やったことあるから・・・と

## ある年長担任との話（インクルーシブ）

- リレーに参加しない子がいても強制せず、
  - ボクが代わりに走ろうか
  - 温かく見守る姿
- 
- → みんなで協力しようとする気持ち・その表現
  - → 相手を排除せず思いやる気持ち

# これからの幼児教育・保育

昭和	平成	令和
高度成長期（所得倍増・世界第二位の経済大国）バブル崩壊		失われた30年
がんばれば豊かに（物的・金銭的）		それぞれの幸せのかたち（ウェルビーイング）
言われたことを着実にこなす人間		課題を見つけ仲間と問題解決できる人間

## 主体的で対話的で深い学び

みんないっしょ（画一性）	みんなちがってみんないい（多様性）
排除（いじめ）	認め合うインクルーシブな社会
自主性	主体性
指示・命令・禁止	受容・共感・提案

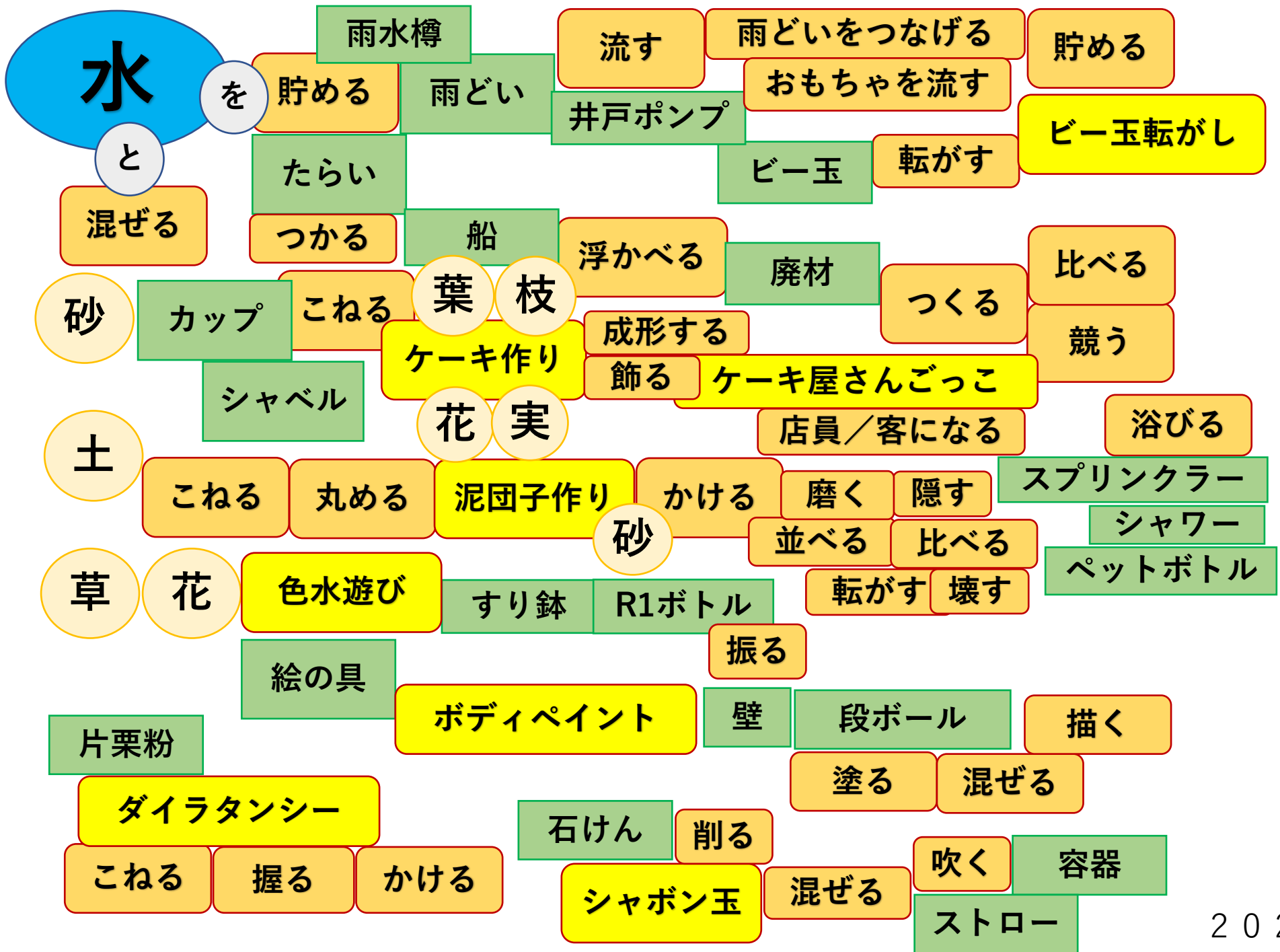
# コロナが教えてくれたこと

- 誰もが不安 コロナが怖い 先の見通しが見つからない
  - ところで 不安を解消するためには？ 2つのアプローチ
  - ①「誰かのせいにする」 責任転嫁
  - ②「支えられていると感じる」「わかってもらえている」安心
- 
- 誰かのせいにする社会に子どもたちを送り込みたくない
  - 信頼関係を軸にインクルーシブな教育・保育活動を行う
  - 「やってみたいを受け入れ一緒に」 受容・共感・協働・指導

日本中の幼稚園・保育園・認定こども園が  
「主体的で、対話的で深い学び」という  
キーワードで園づくりを始めている

- こどもの「やってみたい」という気持ちに寄り添い、思い巡らせながら工夫したり、挑戦したり、新しいことに気づいたりする。また、友だちとやりとりをする中で、アイディアを出し合い、自分の気持ちを伝えたり、相手も思いを汲み取ったりして人の中で育つ心地よさを感じてもらえるような教育環境を創造するのが幼稚園の役割。

遊びは学びとらうけれど



## 教職員等の指導体制の在り方に関する懇談会 提言

- **“今の子どもたちの 65%は、大学卒業時に、今は存在していない職業に就く、“今後 10～20 年で、雇用者の約 47%の仕事が自動化される”といった予測もあるように、将来の変化を予測することが困難な時代**を生きる子どもたちに対しては、社会の変化に受け身で対処するのではなく、**自ら課題を発見し、他者と協働してその解決を図り、新しい知・価値を創造する力**を育成することが喫緊の課題である。 平成 27 年 8 月 26 日



## 子ども・子育て支援新制度（2015～）

- 日本の将来の発展のため(失われた30年)
- 国が子ども・子育てにお金をかけよう←消費増税
- 女性の社会参加 待機児童問題
- 賃金が上がらない

# 新制度に入った幼稚園と 従来の制度の幼稚園

- 各私立幼稚園が選ぶ 市内6割が新制度園
- 年々、新制度移行園が増える現状にある
- 保土ヶ谷区では育和、三恵、峯岡の3園で従来の私学助成園が多い

## 幼児教育の無償化（令和元年10月～）

- 税と社会保障の一本化を受けて 消費増税
- 質の高い幼児教育をすべての子が受けることは子どもにとっても社会にとってもいい
- 1号（0～25,200円）、2号（0～43,500円）が無償になる。1号の横浜型預かり保育（9,000円）も無償
- 特定保育料（1, 2号:月1000円、3号:月2000円）
- バス代、給食費、制服代等は対象外

「募集要項」に記載してあります

# 保護者の入園の手続きについて

## ■認定区分・施設によって手続きが違う■

### 1号

10月15日願書配布  
11月1日願書提出  
内定

- ①保護者が**認定申請書**を各園に提出する。  
(園が横浜市へ)
- ②認定証の受領
- ③園と直接契約を結ぶ

### 2号・3号

- ①認定申請書を市に郵送する  
申請書に通いたい園名を記入  
11月締め切り(郵送)  
認定証受領

- ③**市が利用調整を行う**  
利用調整の結果、利用決定通知書または保留通知書が届く  
一次・二次
- ④園と契約を結ぶ
- ⑤市が定めた保育料を園に納める  
2号は無償化・3号は保育料納付

2号の権利ある場合は  
1号との併願が可能

# 認定こども園ならではの

- 3, 4, 5歳児は教育時間には一緒に生活します  
子どもは教育時間と保育時間を行き来  
教職員の連携が鍵

早朝預かり  
(7:30~8:30)  
1号+横浜型  
2号標準時間

たんぽぽくらの部屋  
(長時間保育  
専用保育室)

教育時間  
(8:30~14:00) 5. 5時間

- ◎1号認定・2号認定の子が混在
- ◎カリキュラムに沿ったクラス単位の教育活動

- ◎給食の提供が異なる  
1号は週2回弁当、週2回給食  
2号は毎日自園調理給食

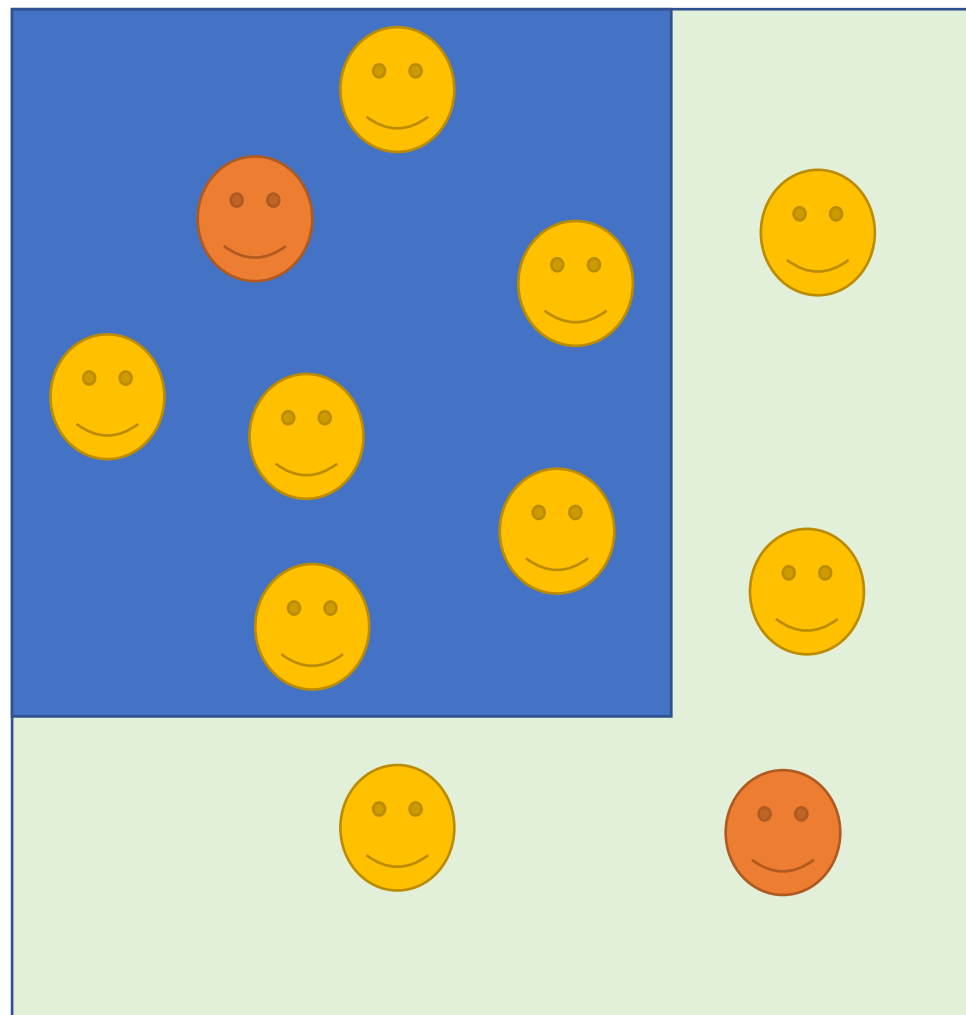
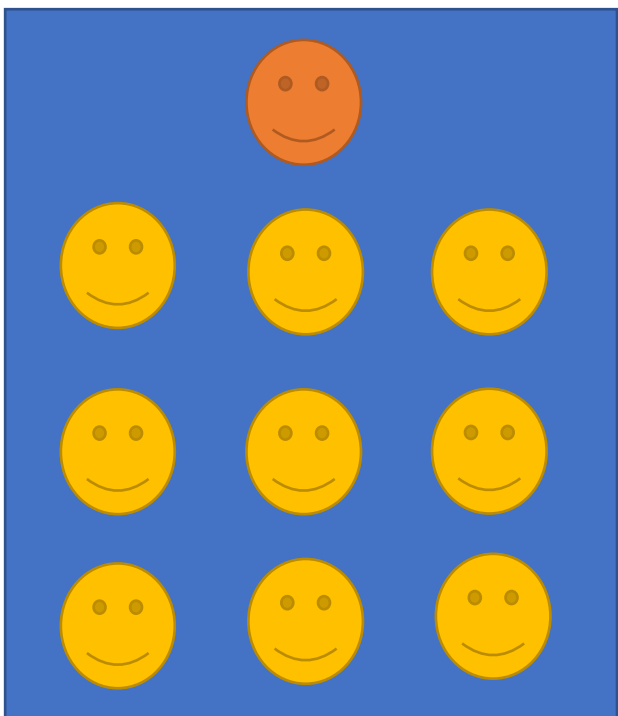
放課後預かり  
(14:00~18:30)  
1号+横浜型  
2号標準時間

たんぽぽくらの部屋  
(長時間保育  
専用保育室)

保育標準時間【2号】・横浜型預かり保育【1号】 (7:30~18:30) 11時間

保育短時間【2号】 (8:30~16:30) 8時間

# インクルーシブ 個別最適な支援について



# 保護者の参加

- 「一緒に子育て」という意味
  - 個々の携わりの違い 個別最適
  - 多様性を認め合う視点
- 
- クラス役員（月一定例会）出られる時に
  - 委員を廃止しボランティアを募り運営

# 認定申請の仕方 1号子ども(+市型預かり)

第1号様式

## 給付認定申請書 兼認定内容確認票

2023年10月改定版

A

### 記入例: 幼稚園(施設型給付園)・認定こども園 給付認定申請用

預かり保育等の利用希望や保護者の状況に応じて、申請する認定区分が異なります。  
必ず、利用案内の「申請する認定区分(P.7)」を確認の上、申請してください。  
利用案内の確認の結果が、  
◆「ア」 ⇒ 表面のみ記入してください。裏面は記入不要です。  
◆「ア」と「エ」⇒ 表・裏の両面を記入してください。

記入例

申請先	横浜市	保土ヶ谷 区長	記入日	西暦	2023	年	11	月	01	日
申請する認定区分	<input checked="" type="checkbox"/> ア 法第19条 1号認定	内定した園のある区を記入してください。	表面①~④のみ記入してください。							
ア~エのうち該当に✓	<input type="checkbox"/> イ 法第30条の4 1号認定									
	<input type="checkbox"/> ウ 法第19条 2号/3号認定 (例: 認可保育所等、企業主導型保育事業)									
	<input checked="" type="checkbox"/> エ 法第30条の	利用案内の p.7 のフローチャートで必ずご確認の上、結果が「ア」と「エ」両方の場合は、両方に✓をしてください。	保育の必要性等を確認するため 両面(①~⑧)記入してください。							
認定開始希望日	<input checked="" type="checkbox"/> 2024年4月1日		年		月		日			
① 申請に係る児童	フリガナ	カンナイ サクラ	生年月日	西暦	2020	年	06	月	10	日
	氏名	間内 さくら	②保護者との関係	子		障害者手帳等 <sup>※1</sup> の有無	<input type="checkbox"/> 有			
② 給付認定	フリガナ	カンナイ ハナコ	生年月日	西暦	1992	年	01	月	05	日
	氏名	間内 花子	申請児童との関係	母		障害者手帳等 <sup>※1</sup> の有無	<input type="checkbox"/> 有			
	現住所	〒 231 - 0868 横浜市 中区 石川町△△-□□□ ○×マンション101								

内定日「預書受付日」

市型預かり



# 認定申請の仕方 2・3号子ども

第1号様式

## 給付認定申請書 兼認定内容確認票

2023年10月改定版

**A**

以下の項目に同意の上、子どものための教育・保育給付、子育てのための施設等利用給付の給付認定を申請します。



横浜市使用欄  
※枠内には何も書かないでください

- 【給付認定の申請にあたって】
- この申請書に記載されている事項の中で教育・保育の運営上必要と認められる情報、認定区分及び認定期間を施設・事業者提供することに同意します。
  - その他、横浜市保育所等利用案内、横浜市幼稚園（施設型給付園）・認定こども園利用案内、横浜市幼稚園利用案内（私学助成園等）又は横浜市給付認定申請案内（認可外保育施設等）に記載の「申請にあたっての同意事項」に同意します。

申請先	横浜市		保土ヶ谷 区長	記入日	西暦	2023	年		月		日		
申請する認定区分	<input type="checkbox"/> ア	法第19条	1号認定	<small>（例：幼稚園【施設型給付園】・認定こども園の教育時間）</small>									
	<input type="checkbox"/> イ	法第30条の4	1号認定	<small>（例：幼稚園【私学助成園等】の教育時間）</small>									
ア～Iのうち該当に	<input checked="" type="checkbox"/> ウ	法第19条	2号/3号認定	<small>（例：認可保育所等、企業主導型保育事業）</small>									
	<input type="checkbox"/> エ	法第30条の4	2号/3号認定	<small>（例：幼稚園等の預かり保育、認可外保育施設等）</small>									
認定開始日	<input type="checkbox"/> 2024年4月1日		→ それ以外の場合は右欄に日付を記入										
① 申請に係る児童	フリガナ			生年月日	西暦				年		月		日
	氏名			②保護者との関係			障害者手帳等 <sup>*1</sup> の有無		<input type="checkbox"/> 有				
	フリガナ			生年月日	西暦				年		月		日
	氏名			申請児童との関係			障害者手帳等 <sup>*1</sup> の有無		<input type="checkbox"/> 有				



# 利用申請書(保育所等2・3号子ども用)

●利用が決まった場合に、通うことができる施設・事業を記入してください。  
 ●正しく利用調整を行えない場合があるため、希望施設・事業種別、希望施設・事業名は正確に記入してください。

希望順位	希望施設・事業種別 (☐を記入)	希望施設・事業名	所在区 (市区町村)名
第1希望	<input type="checkbox"/> 保育所 <input type="checkbox"/> 認定こども園(保育利用) <input type="checkbox"/> 家庭的保育事業 <input type="checkbox"/> 小規模保育事業 <input type="checkbox"/> 事業所内保育事業(地域枠)		区
第2希望	<input type="checkbox"/> 保育所 <input type="checkbox"/> 認定こども園(保育利用) <input type="checkbox"/> 家庭的保育事業 <input type="checkbox"/> 小規模保育事業 <input type="checkbox"/> 事業所内保育事業(地域枠)		区
第3希望	<input type="checkbox"/> 保育所 <input type="checkbox"/> 認定こども園(保育利用) <input type="checkbox"/> 家庭的保育事業 <input type="checkbox"/> 小規模保育事業 <input type="checkbox"/> 事業所内保育事業(地域枠)		区
第4希望	<input type="checkbox"/> 保育所 <input type="checkbox"/> 認定こども園(保育利用) <input type="checkbox"/> 家庭的保育事業 <input type="checkbox"/> 小規模保育事業 <input type="checkbox"/> 事業所内保育事業(地域枠)		区
第5希望	<input type="checkbox"/> 保育所 <input type="checkbox"/> 認定こども園(保育利用) <input type="checkbox"/> 家庭的保育事業 <input type="checkbox"/> 小規模保育事業 <input type="checkbox"/> 事業所内保育事業(地域枠)		区
第6希望	<input type="checkbox"/> 保育所 <input type="checkbox"/> 認定こども園(保育利用) <input type="checkbox"/> 家庭的保育事業 <input type="checkbox"/> 小規模保育事業 <input type="checkbox"/> 事業所内保育事業(地域枠)		区
第7希望	<input type="checkbox"/> 保育所 <input type="checkbox"/> 認定こども園(保育利用) <input type="checkbox"/> 家庭的保育事業 <input type="checkbox"/> 小規模保育事業 <input type="checkbox"/> 事業所内保育事業(地域枠)		区
第8希望	<input type="checkbox"/> 保育所 <input type="checkbox"/> 認定こども園(保育利用) <input type="checkbox"/> 家庭的保育事業 <input type="checkbox"/> 小規模保育事業 <input type="checkbox"/> 事業所内保育事業(地域枠)		区
第9希望	<input type="checkbox"/> 保育所 <input type="checkbox"/> 認定こども園(保育利用) <input type="checkbox"/> 家庭的保育事業 <input type="checkbox"/> 小規模保育事業 <input type="checkbox"/> 事業所内保育事業(地域枠)		区
第10希望	<input type="checkbox"/> 保育所 <input type="checkbox"/> 認定こども園(保育利用) <input type="checkbox"/> 家庭的保育事業 <input type="checkbox"/> 小規模保育事業 <input type="checkbox"/> 事業所内保育事業(地域枠)		区

11か所以上希望施設・事業がある場合は右にチェックしたうえで、別紙に記入してください。  
 様式は任意ですが、橋本市ウェブサイトに参加様式を掲載しています。

11か所以上希望園があります ※2枚目あり

質問があればお答えします

